

# ASABA

## 除草エースLight

## NP-00WA1

### 取扱説明書

### 目次

1 安全のために必ずお守りください.....1	5 作業を始める前に.....5
全般	5-1:部品の取り付け
作業前	5-2:噴口の調整
農薬・薬液の取り扱い	5-3:サイドカバーの調整
作業中	6 作業.....13
作業後と保管	6-1:作業の前に
2 梱包部品一覧.....3	6-2:散布作業
3 各部の名称.....3	6-3:使用後のお手入れと保管
4 仕様.....4	7 整備と長期保管 .....14

### 危険・警告

ご使用前に、必ず取扱説明書をよく読んで正しく作業してください。  
取扱説明書の指示内容を守ってください。  
守られなかった場合は、死亡または重傷事故を起こす恐れがあります。

 株式会社 麻場

本社 / 〒381-8530 長野市北長池1443-2  
TEL : 026-244-1317  
URL : <https://www.asaba-mfg.com>

# はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書には、安全に使用していただくための要点を記してありますので、ご使用前に必ずよくお読みになり、正しくご使用ください。お読みになった後は、いつでも読める場所に保管してください。また、本書を汚損したり紛失した場合は、お買い上げの販売店にご注文いただき、大切に保管してください。

本書に記載した  の表示のある注意事項や、機械に貼られた  の表示のあるラベルは、人身事故等の危険が考えられる重要な項目です。よくお読みになり、必ずお守りください。また、 の表示のあるラベルが汚損したりはがれた場合は、お買い上げの販売店にご注文いただき、必ず所定の位置にお貼りください。

本書に記載した  の表示のある注意事項や、機械に貼られた  の表示のあるラベルでは、特に重要と考えられる取り扱い上の注意事項について、次のように3段階に分けて表示しています。

 <b>危険</b>	●その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになります。
 <b>警告</b>	●その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があります。
 <b>注意</b>	●その警告文に従わなかった場合、けがを負う恐れがあります。

尚、製品の故障や損傷につながる使い方に関する注意事項については、取扱説明書、機械に貼られたラベルともに、**重要** の表示を用いています。

本書に記載した図記号は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止（してはいけない）内容	 指示（必ず実行する）内容
---	--

## 1 安全のために必ずお守りください

### ★全般

 <b>注意</b>	 ●本製品は、背負動噴用散布台車です。背負動噴以外のものを積載しないでください。
	 ●安全性を損なう恐れがありますので、改造しないでください。
	 ●除草作業及び、背負動噴等に関する注意事項については、搭載される背負動噴の取扱説明書をご覧ください。
	 ●この製品を他人に貸与、または、譲渡する場合は、必ず取扱説明書を添付し、よく読んでから使用するように指導してください。

### ★作業前

本取扱説明書及び使用する背負動噴の取扱説明書をよくお読みになり、危険、警告、注意事項を必ずお守りください。

 <b>警告</b>	 ●アルミ合金は電気を通します。感電事故に注意してください
--	--

 <b>注意</b>	 ●次に該当する方は、この製品を使用しないでください。 ◎酒気をおびた者 ◎過労、病気、薬物（農薬を含む）の影響その他の理由により、正常な防除作業ができない者 ◎妊娠中の者 ◎満15歳未満の者 ◎負傷中の者、生理中の女性等農薬による影響を受けやすい者
	 ●作業前に燃料に漏れがないこと、接続部のパッキンに脱落がないこと、各ネジ部にゆるみがないこと、ホースに亀裂、摩耗、破損のないこと等各部に異常がないことを確認してください。

## ★農薬・薬液の取り扱い

 <b>注意</b>	 ●除草用の農園芸用薬品の散布、散水用途以外には使用しないでください。
	 ●やけど、火災の恐れがありますので、強酸性の薬品・塗料・シンナー・ガソリン・灯油・ベンジン等は、絶対に使用しないでください。
	 ●調合が適切でない薬液は、作物を傷めるだけでなく、人体にも有害になる恐れがあります。薬液調合の際は、薬液の使用上の注意をよく読み、正しく希釈してから使用してください。
	 ●農薬は、必ず専用の保管箱に鍵をかけて保管し、絶対に食品や食器とは一緒に保管しないでください。
	 ●農薬は、誤使用、誤飲の危険がありますので、絶対に別の容器に移し替えないでください。
	 ●農薬の空容器は、散布液調合時に必ずよく洗い、薬品メーカーの指示に従って、その都度正しく処分してください。空容器を洗った水は、薬害のない方法で処分してください。

## ★作業中

 <b>警告</b>	 ●薬品の吸入や付着による事故を防ぐため、帽子、保護眼鏡、保護マスク、ゴム手袋、長袖の保護衣、長ズボン、ゴム長靴を着用し、皮膚が露出せず危険のない服装で作業を行ってください。
	 ●ハウス内での使用は人体に悪影響を及ぼす恐れがありますので、よく換気をしてください。

 <b>注意</b>	 ●水道、河川、水源地、池、沼、下水道などを汚染しないように、また、人体や散布対象物以外のものにかからないよう、風や周囲の状況に充分注意して作業を行ってください。
	 ●作業中、作業後にめまい、頭痛を生じ、または、気分が少しでも悪くなった時は、直ちに作業を中止し、医師の診察を受けてください。
	 ●薬液を入れた状態で薬液タンクや車体を傾けると、タンクキャップの空気穴から薬液が出ることがあります。薬液タンクや車体は傾けたり、落下させないでください。
	 ●作業中に噴口部を清掃または、交換する場合は、顔面等に薬液がかかる恐れがありますので、ボールコックを閉じ、噴口部を取り外してから行ってください。
	 ●ホース類は、エンジン高温部（マフラ等）に触れないで、無理な曲げ、よじれ、折れ引っ張りがないよう注意して作業を行ってください。
	 ●ホースの温度は、40℃以下で使用してください。40℃以上になりますと、耐圧性能が低下します。

## ★作業後と保管

 <b>注意</b>	 ●作業後は手足はもちろん、全身を石鹸でよく洗うとともに、目の水洗いとうがいをしてください。作業期間中は、衣服を毎日取り替えてください。
	 ●余った薬液及び、機械の洗浄水は、水道、河川、水源地、池、沼、下水道に流入して被害を及ぼさないよう、薬害のない方法で処分してください。
	 ●前回使用した薬液が、薬液タンク、ホース、動噴、噴口等の内部に残っていると薬害を起こす危険性があります。使用後は残っている薬液を十分に洗い流してください。
	 ●使用後は本機を充分清掃し、風雨や直射日光に当たらない、風通しの良い、凍結しない、子供の手の届かない、平坦な場所で保管してください。
	 ●噴霧機を止めても、ポンプ～ホースに圧力が残っていることがあります。この状態で接続部を取り外すと、薬液が噴き出す恐れがありますので、接続部を外す前に周囲の状況を確認し、ボールコックを開いて、ポンプ～ホース内の圧力を抜いてください。

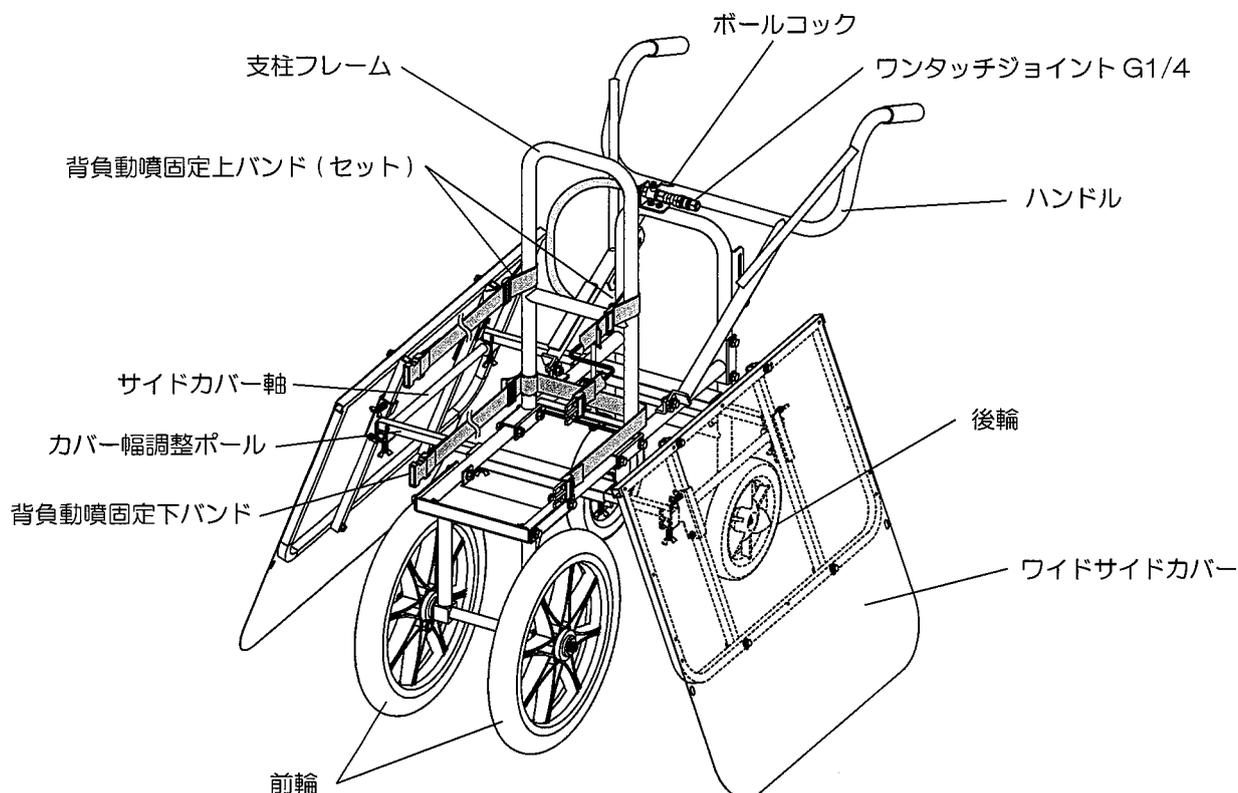
## 2 梱包部品一覧

最初に梱包部品が全部そろっているかどうか、輸送中の事故で破損している部品がないかを確認してください。もしも、欠品や破損などありましたら、製品名・型式と共に買い上げの販売店にお知らせください。

製品名：除草エースLight			型式：NP-OOWA1		
品名	数量	備考	品名	数量	備考
本体部一式	1		吊り下げZノズル動力用 2頭口	1	パールチップ 赤
ハンドル	1		Zノズル人力用ノズルチップ	2	白
支柱フレーム	1		スーパー25 動力用ノズルチップ	2	青
サイドカバー軸	2		スーパー25 人力用ノズルチップ	2	黄
カバー幅調整ポール	4		スパイラルチューブ	1	
ワイドサイドカバー	2		ナベ小ネジM8x10 ※	2	
前輪	2	16インチ	トラスネジM8x75	2	
後輪	2	φ220	六角ボルト組込M8x25	4	
前輪シャフトL	1	外付用	六角ボルトM8x45	4	
前輪シャフトカラー（樹脂）※	1	φ27	大ワッシャー8x30 ※	2	
前輪シャフトS ※	1	内付用	座金(特大)20.5x38	2	
後輪用スペーサー（金属）	2	φ13	平座金8.5x25	6	
吐出ホース	1		平座金8.5x18	12	
ノズルパイプ	1		バネ座金 8	8	
エルボ	1		ナット M8	10	
背負動噴固定上バンド(セット)	1		取扱説明書	1	本書
背負動噴固定下バンド	1				

※…輸送時の変形防止のため、本体部一式（前輪取付部）に仮取付されています。

## 3 各部の名称



# 4 仕様

※ 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

本体寸法	全長	1210 ~ 1320mm (ハンドル高さ調整による)
	全高	1000mm
	全幅	510mm (サイドカバー無し)
質量	12.5kg	
用途	背負動噴用散布台車	

## ＜付属ノズル吐出量(2頭口)＞

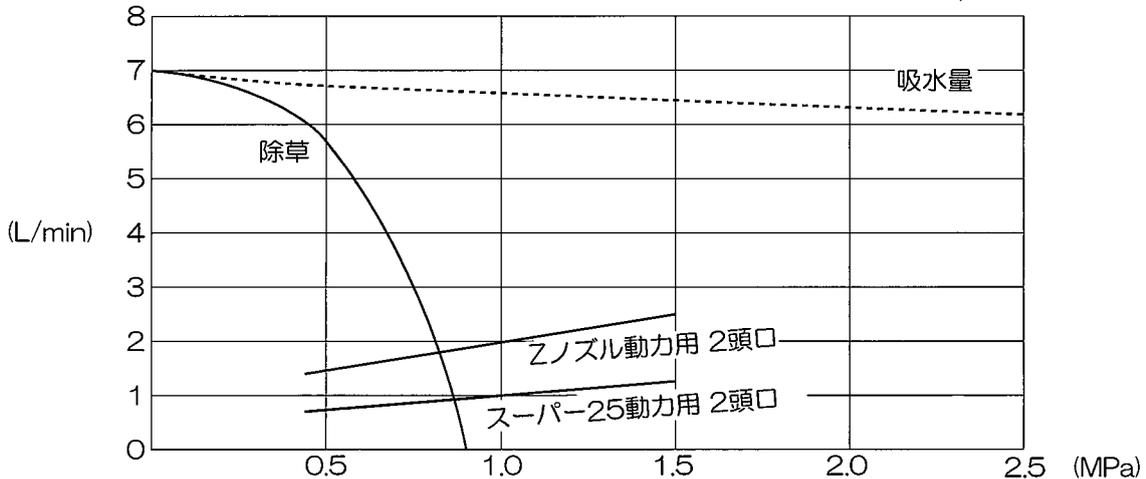
噴口 圧力[MPa]	動力用		噴口 圧力[MPa]	人カ(バッテリー)用	
	Zノズル (赤)	スーパー-25 (青)		Zノズル (白)	スーパー-25 (黄)
0.5	1.4 L/min	0.8 L/min	0.1	1.6 L/min	1.0 L/min
1.0	2.1 L/min	1.0 L/min	0.3	2.8 L/min	1.5 L/min

※1頭口での使用の際は、上記の半分の吐出量となります。

## ＜ポンプ及びノズル性能表＞

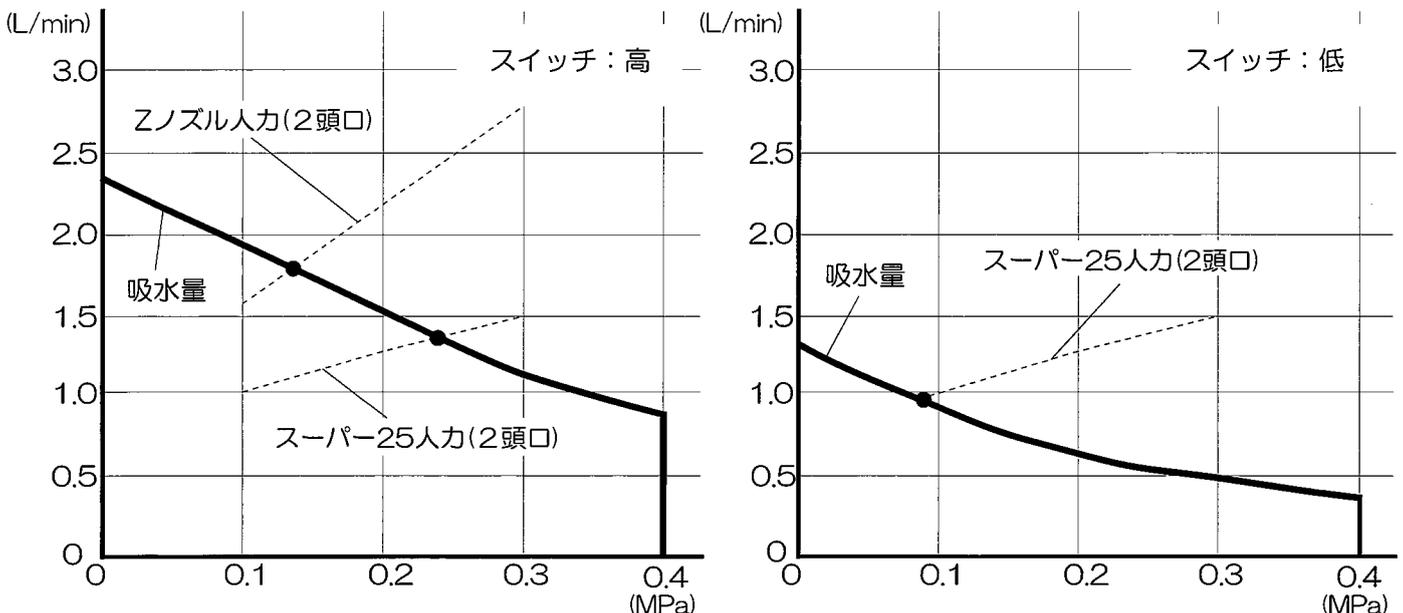
＜例＞ 麻場【EP-215/220D】

(ポンプ回転数1740rpm時)



＜例＞ 麻場【BP-15Li-DX3】

＜ポンプ性能表(バッテリー電圧10.8V、環境温度及び水温20℃時)＞



本機には4種類のノズルチップを標準付属としています。下記を参照して用途にあったノズルチップを選定します。

- ①Zノズル 動力用：赤、人力（バッテリー）用：白  
 多量散布除草剤（バスタ®、サクサ®、プリグロックス®L等）専用噴口です。
- ②スーパー25 動力用：青、人力（バッテリー）用：黄  
 少量散布除草剤（ラウンドアップ®、タッチダウンQ®、サンフーロン®等）専用噴口です。

※表の値は、本機使用時の当社テスト値であり保証値ではありません。吐出量は使用環境により変化します。  
 ※ノズルチップの付け替えはP.10「ノズルチップの付け替え」を参照してください。

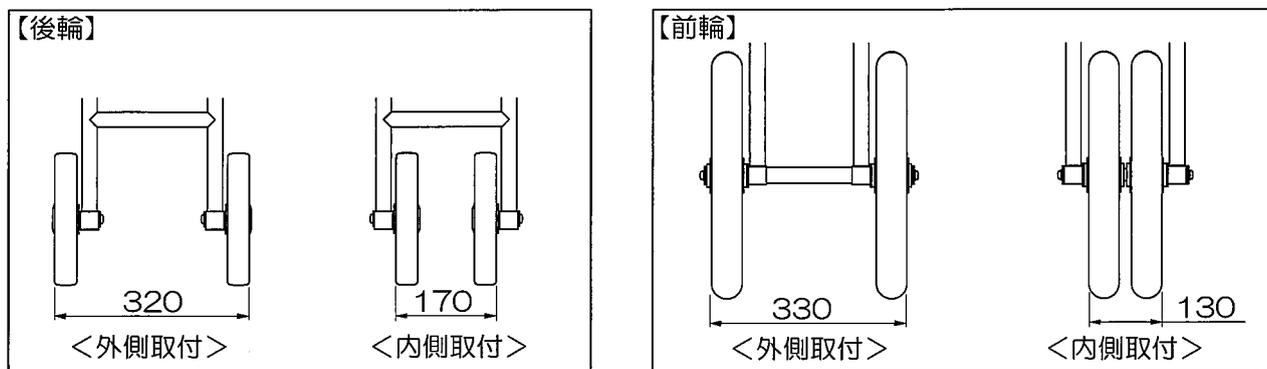
**重要**

●各ノズルチップは、人力（バッテリー）用では、乾電池式・バッテリー式動噴で0.5MPa以下、動力用では、バッテリー式・エンジン式動噴で1.0MPa以下での使用を推奨します。

# 5 作業を始める前に

## 5-1: 部品の取り付け

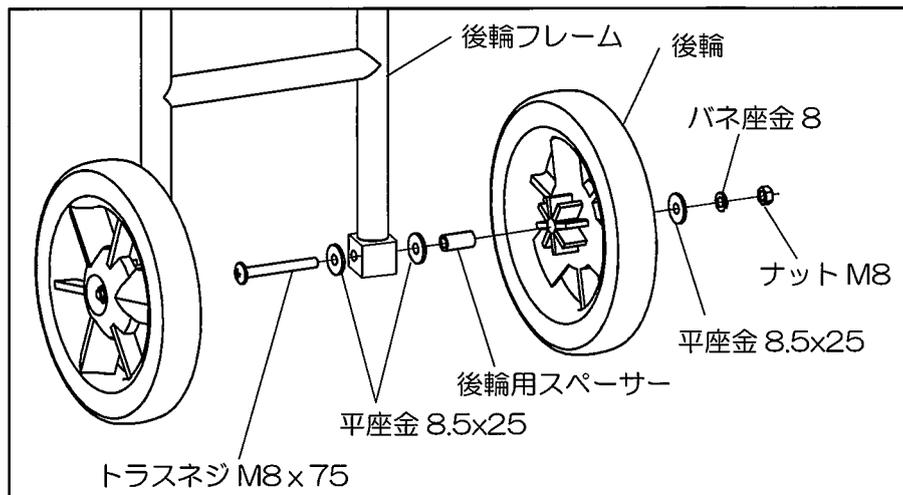
畝幅に応じて、車輪を「外側取付」、「内側取付」で車輪幅を選択できます。



### (1) 後輪取付

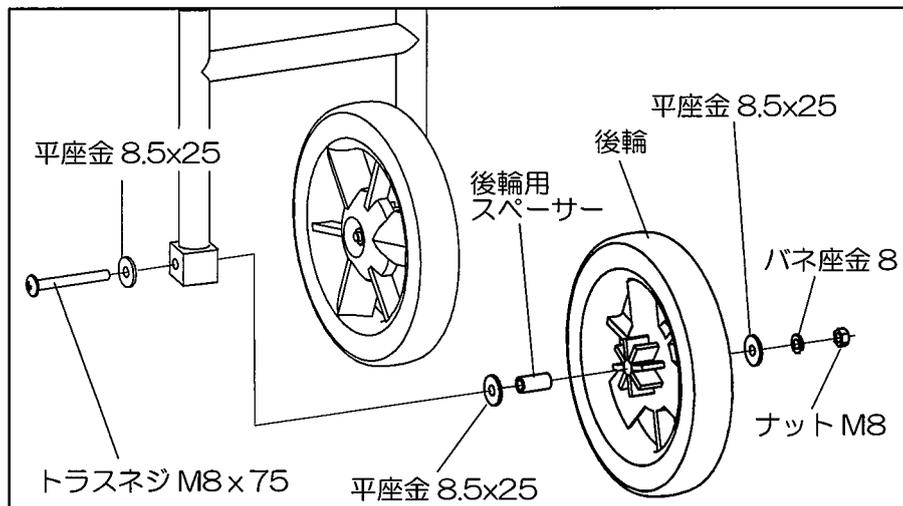
#### <外側取付>

- ①トラスネジに平座金を通し、後輪フレームの内側から通し、平座金、後輪用スペーサーを通します。
- ②後輪を後輪用スペーサーに通し、平座金、バネ座金を通し、ナットで固定します。



#### <内側取付>

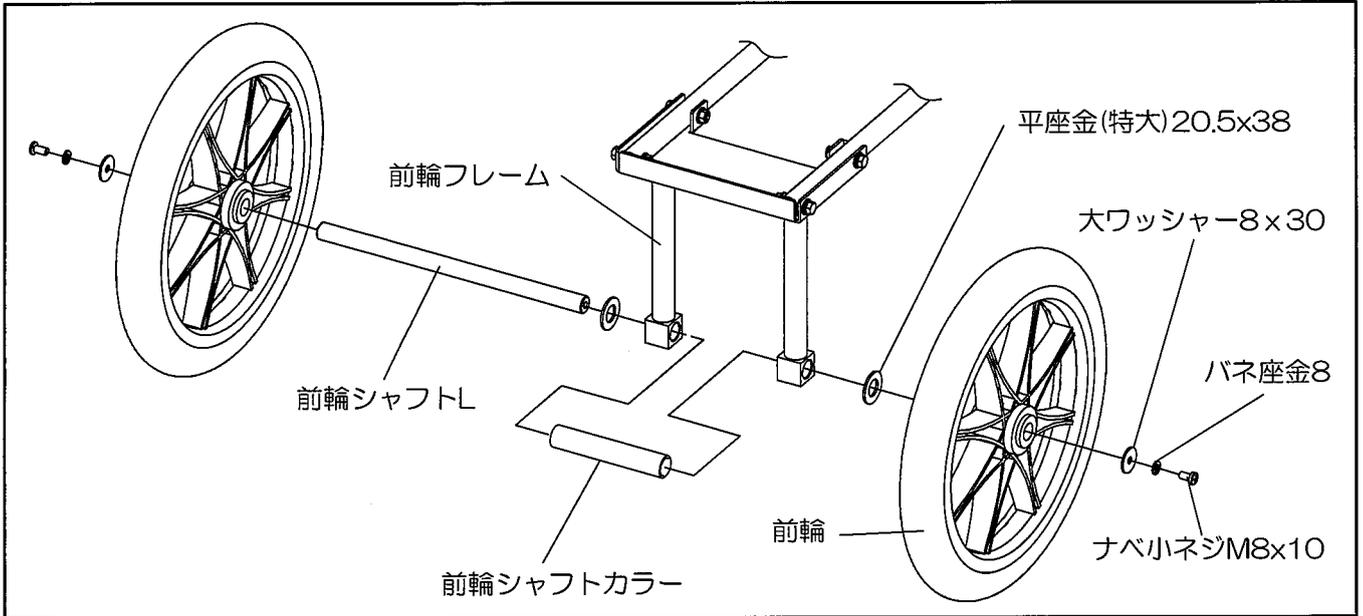
- ①トラスネジに平座金を通し、後輪フレームの外側から通し、平座金、後輪用スペーサーを通します。
- ②後輪を後輪用スペーサーに通し、平座金、バネ座金を通し、ナットで固定します。



## (2) 前輪取付

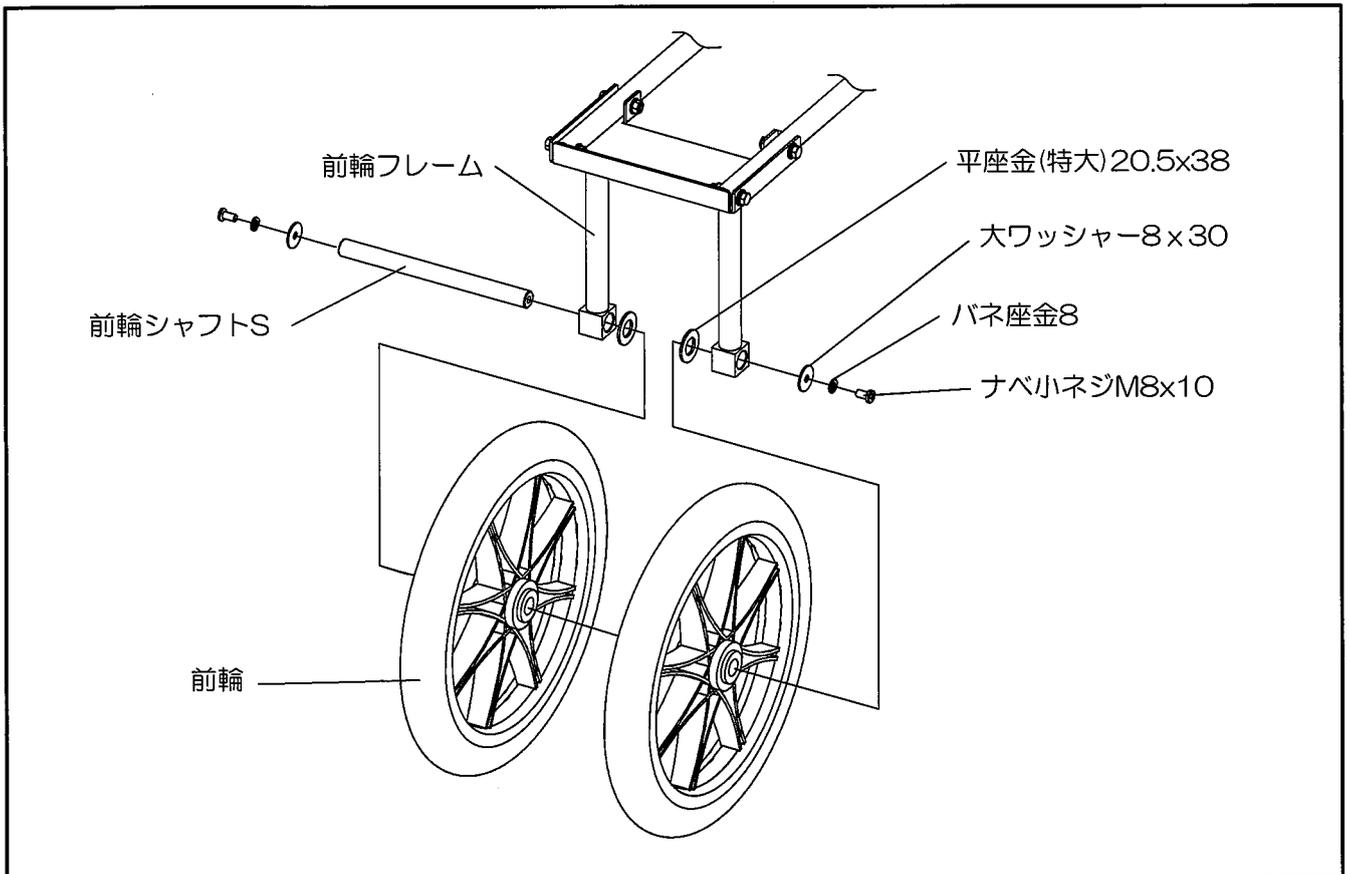
### <外側取付>

- ①前輪シャフトカラーを前輪フレームの間にし、前輪シャフトLをフレーム、シャフトカラーに通します。
- ②シャフトの両端に平座金(特大)前輪を通します。
- ③ナベ小ネジにバネ座金、大ワッシャーを通し、シャフトの両端からネジ止めします。



### <内側取付>

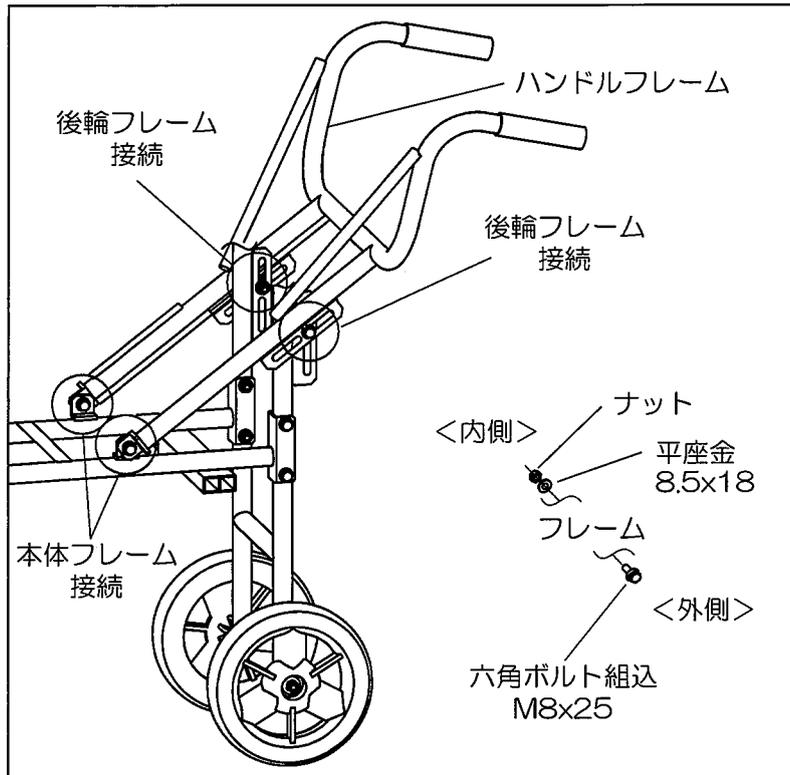
- ①前輪シャフトSを前輪フレームを通し、前輪フレームの内側で平座金(特大)、前輪×2、平座金(特大)を通し、前輪フレームの反対側へと通します。
- ②ナベ小ネジにバネ座金、大ワッシャーを通し、シャフトの両端からネジ止めします。



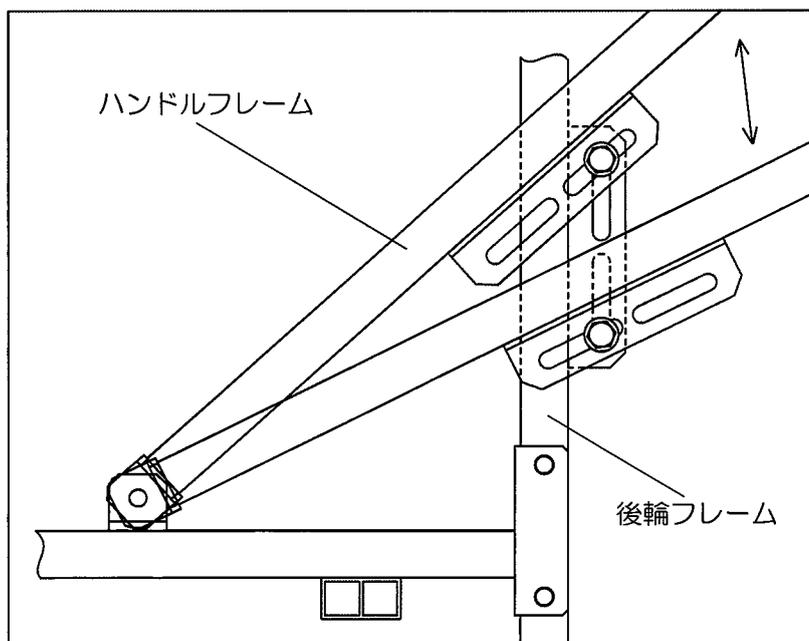
### (3) ハンドル取付

①ハンドルフレームと本体フレームに組込ネジを外側から通し、平座金、ナットを通し取り付けます。  
【図1】

②ハンドルフレームと後輪フレームを組込ネジを外側から通し、平座金、ナットを通し取り付けます。  
ハンドルフレームの上下長穴と後輪フレームの上下長穴の組合せでハンドルの高さをお好みに合わせ、  
取り付けます。  
【図1, 2】



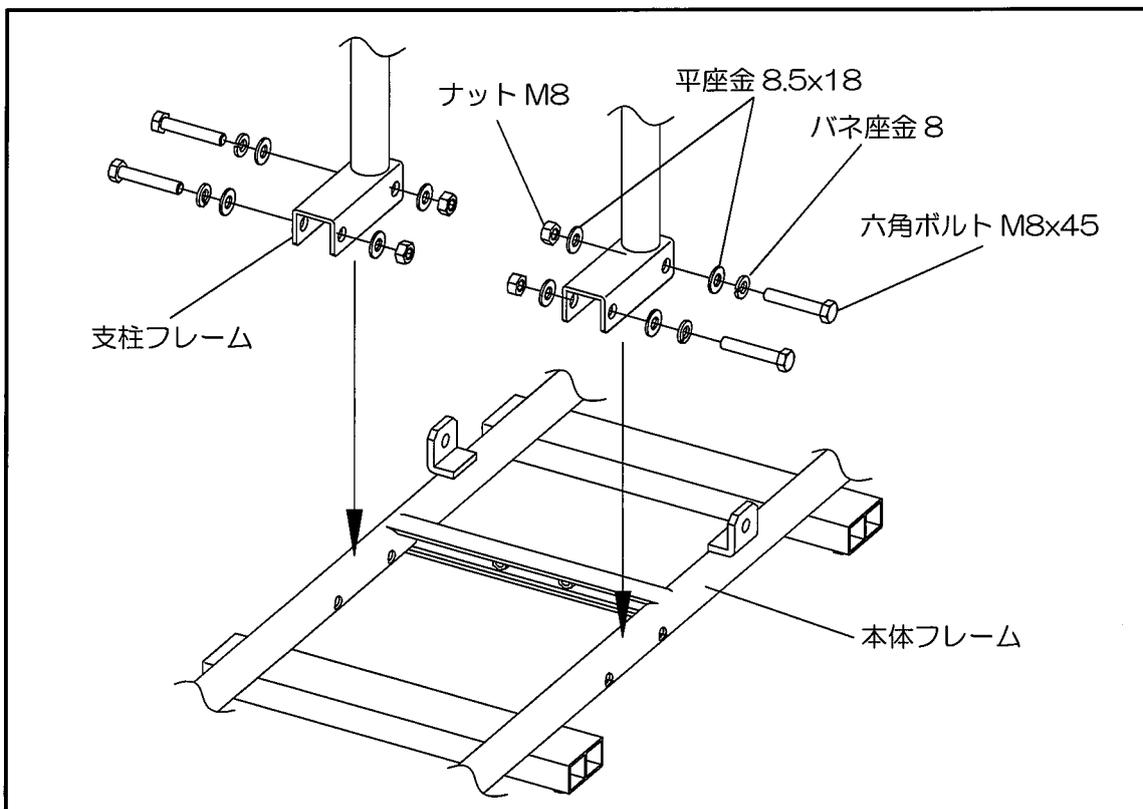
【図1】



【図2】

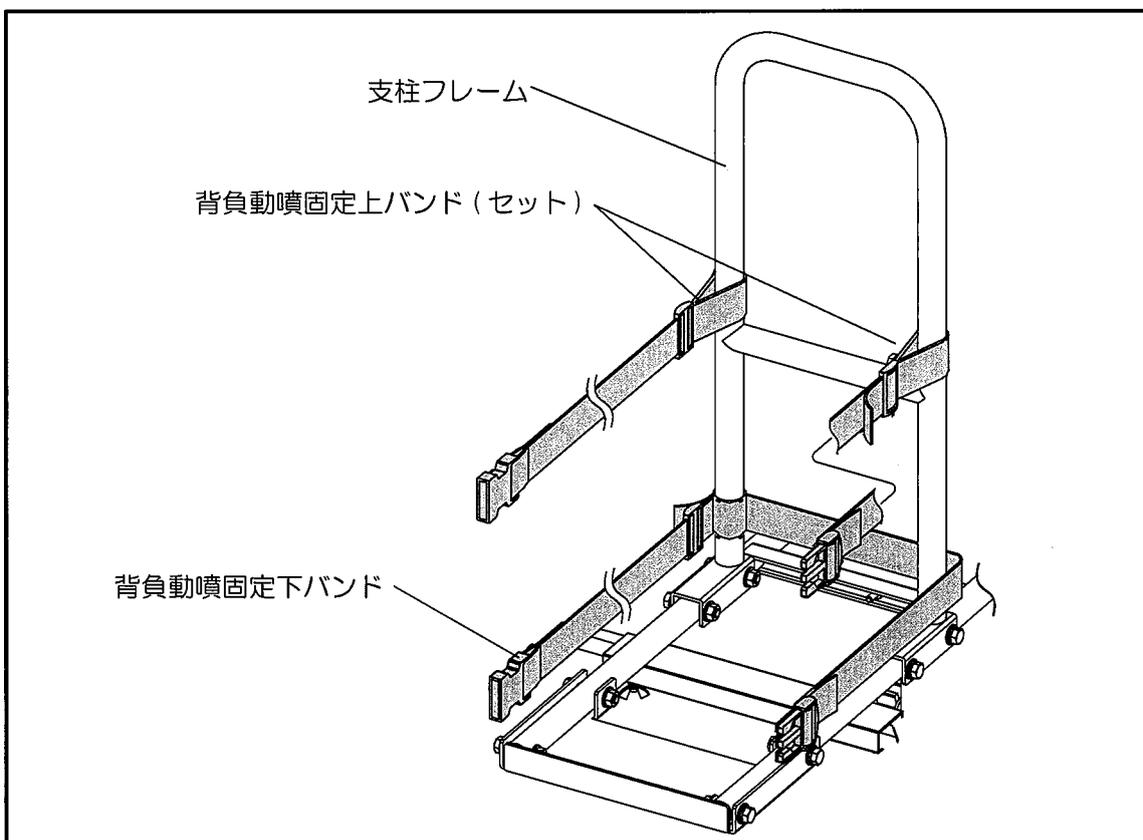
#### (4) 支柱フレーム取付

- ① 本体フレームに支柱フレームを乗せ、下図通り、ボルトにバネ座金、平座金を通し、外側から支柱フレーム、本体フレームに通します。
- ② 内側から平座金、ナットで固定します。



#### (5) 背負動噴固定バンド取付

- ① 支柱フレームの上部と下部に、背負動噴固定上バンド（セット）と下バンドを取り付けます。

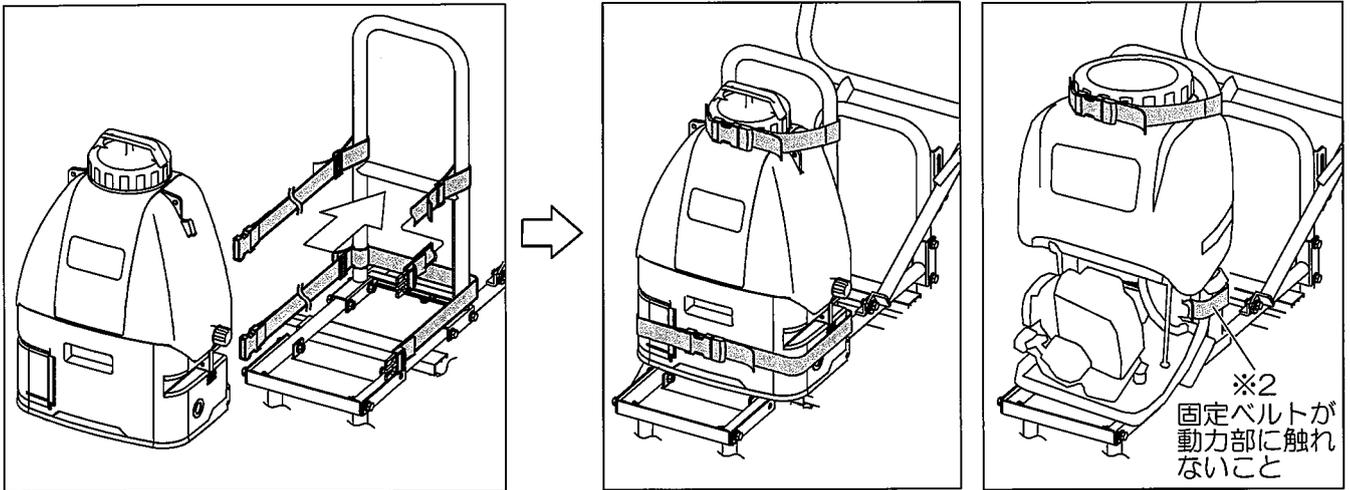


## (6) 背負動噴セッティング

①使用する背負動噴を本体フレームに乗せ、上下の固定バンドでしっかり固定してください。

※1…使用する背負動噴に合わせ、固定ベルトの掛け位置を注意してください。

※2…エンジンやモータ、ポンプ、ホース等、動力部には直接固定ベルトが触れない様にしてください。  
動力部を避けた、タンク部、筐体部等のしっかりした箇所に固定ベルトを掛け、固定してください。

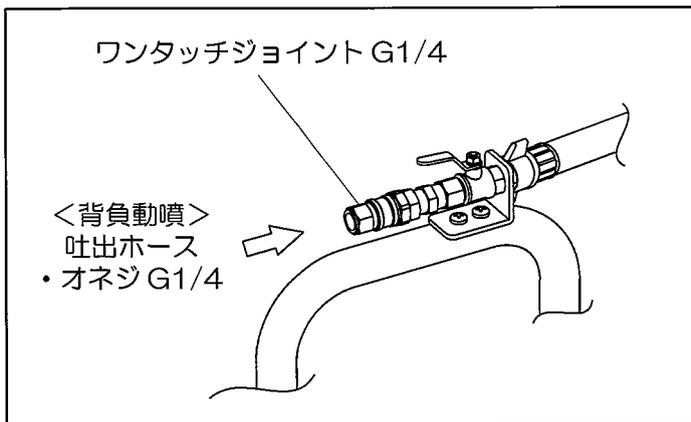


【例1】

【例2】

②使用する背負動噴の吐出ホースをボールコック部のワンタッチジョイントに接続してください。  
(接続ネジ：G1/4)

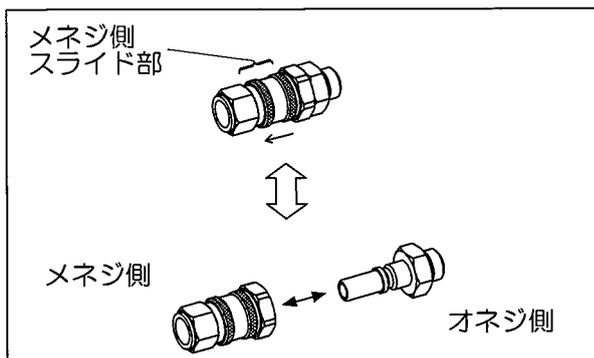
※吐出ホースを接続し取り回す際、必要に応じて付属のスパイラルチューブを適度な長さにカットし、吐出ホースに巻き付け、ホースの保護に使用してください。



### <ワンタッチジョイントの取り扱い>

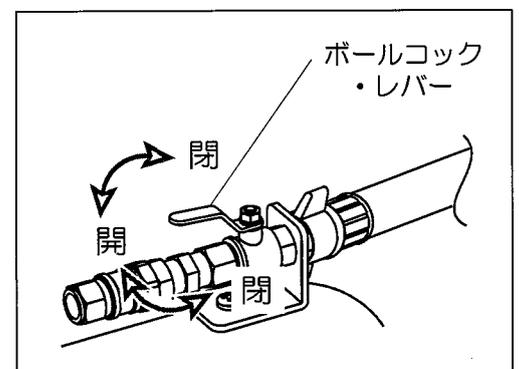
取り外し…メネジ側スライド部を下図の方向へスライドし、取り外します。

取り付け…メネジ側スライド部に触れず、オネジ側とメネジ側を「カチッ」と嵌るまで押し込みます。  
※しっかり嵌っているか確認してください。



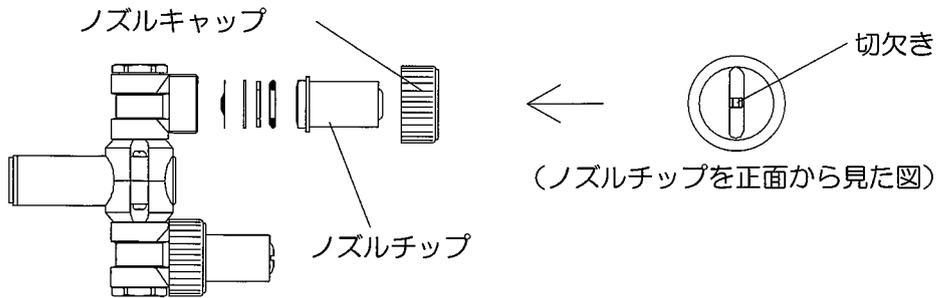
### <ボールコックの取り扱い>

レバーの向きにより、開閉を行います。



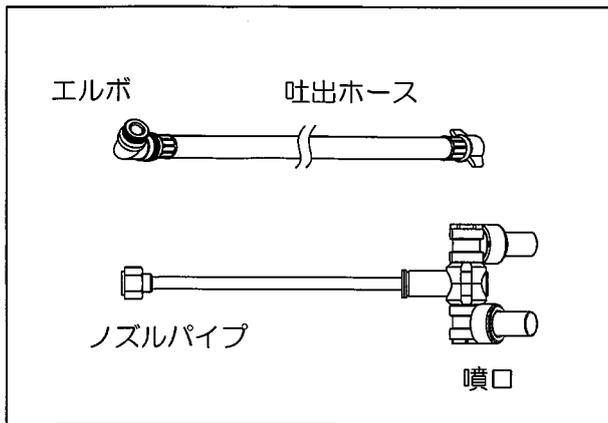
## (7) ノズルチップの付け替え（作業に合わせたノズルの選定）

噴口には「Zノズル動力用 ノズルチップ（赤）」（多量散布用）が2個標準で組付いています。その他の付属ノズルチップを使用する場合は、下図のように噴口からノズルキャップを外して、ノズルチップを付け替えて使用します。（各種ノズルの性能は、P.4《付属ノズル吐出量》《ポンプ及びノズル性能表》を参照します。）

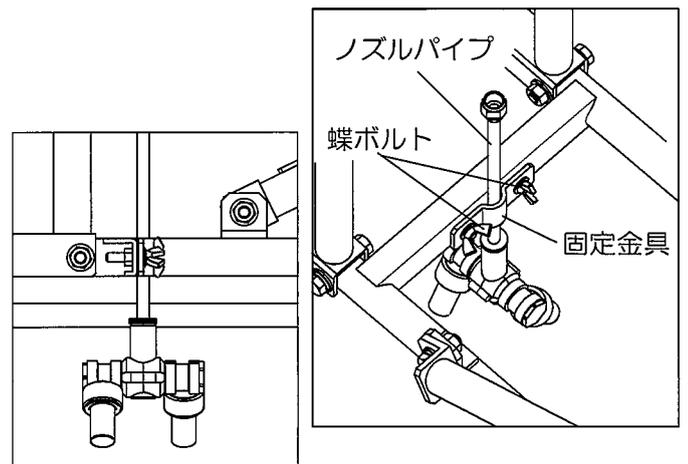


## (8) 噴口の取付

① 付属の噴口とノズルパイプ、エルボと吐出ホースを組み合わせます。

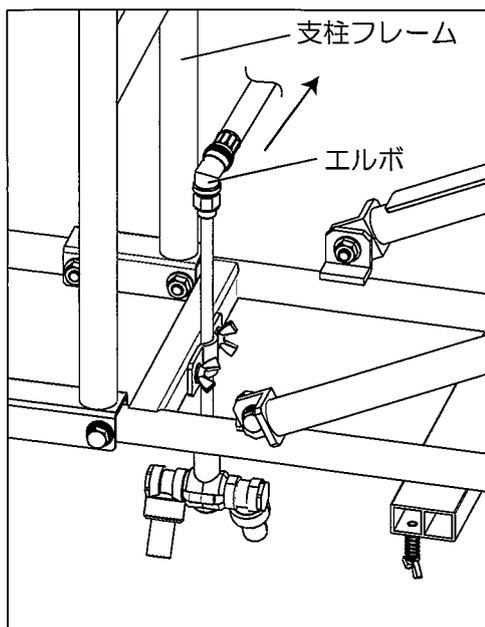


② 下図のように本機と金具の間にノズルパイプ部を挟み込んで、蝶ボルト2本を締め込んで固定します。

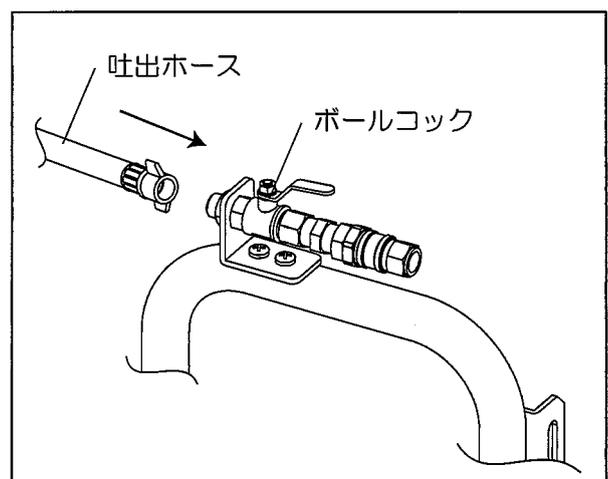


※噴口の向きは本機と平行となるように注意します。

③ 吐出ホースが支柱フレームに当たらない様に、エルボとノズルパイプのナットを接続します。

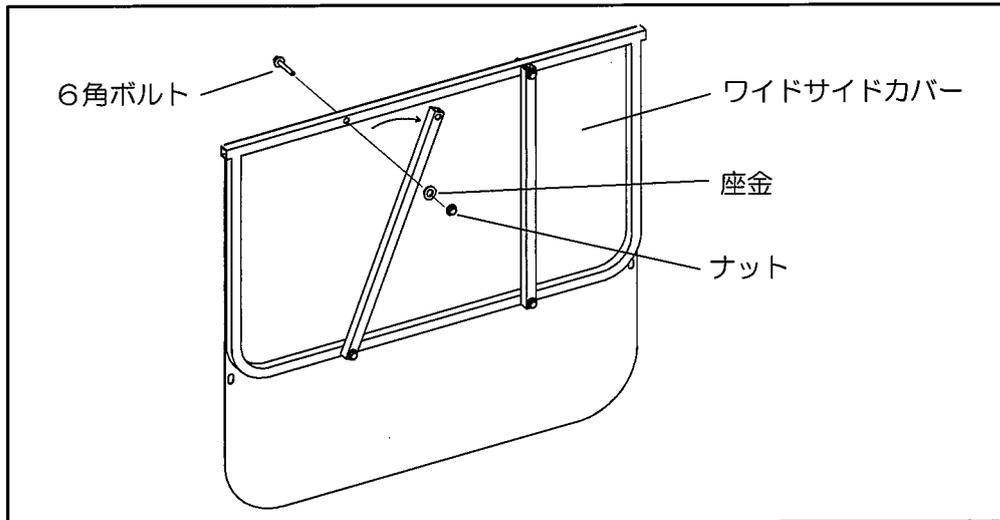


④ 吐出ホースのメネジを本機のボールコックに接続します。

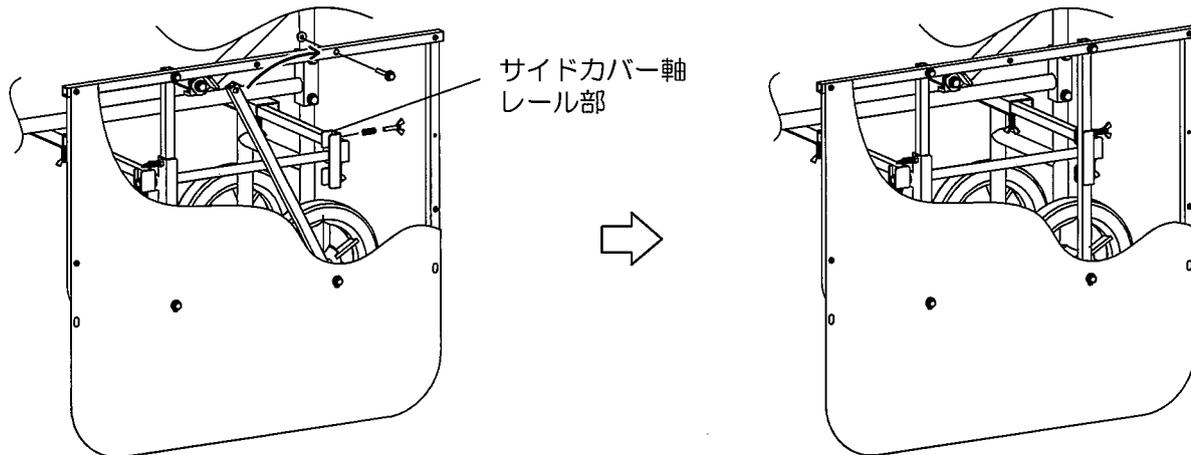


## (9) ワイドサイドカバー取付

①ワイドサイドカバーに組み付けてあるボルト・ナットの上部1箇所を取り外し、内側に倒します。



②ワイドサイドカバーのフレームをサイドカバー軸のレール部に通してから、再度ボルトナットを組み付けます。



【取付完了】

※ワイドサイドカバーのシートの長さは、圃場や作物に応じて切断してご使用ください。

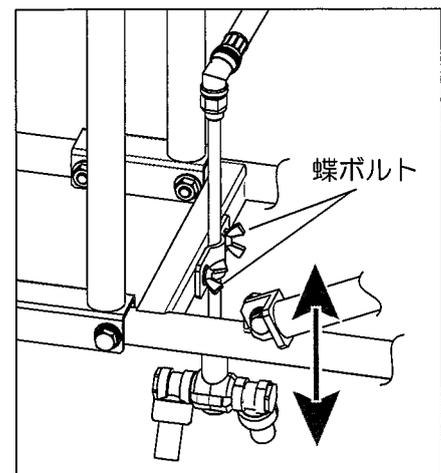
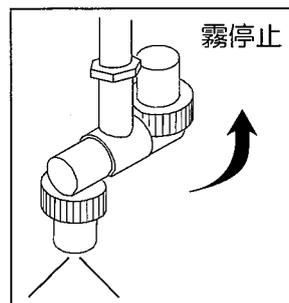
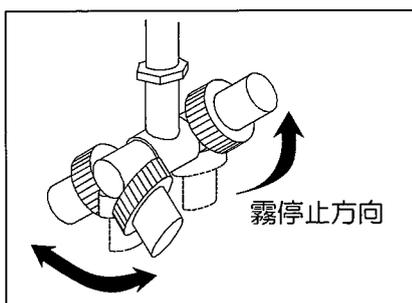
## 5-2：噴口の調整

右図の2箇所の蝶ボルトを緩めると噴口の高さを変えることができます。

お好みの散布幅に調整した後、再度蝶ボルトを締め込みます。

○噴口部からの吐出方向は、噴頭を回すことにより調整することができます。手で噴頭の方向をお好みに調整してください。

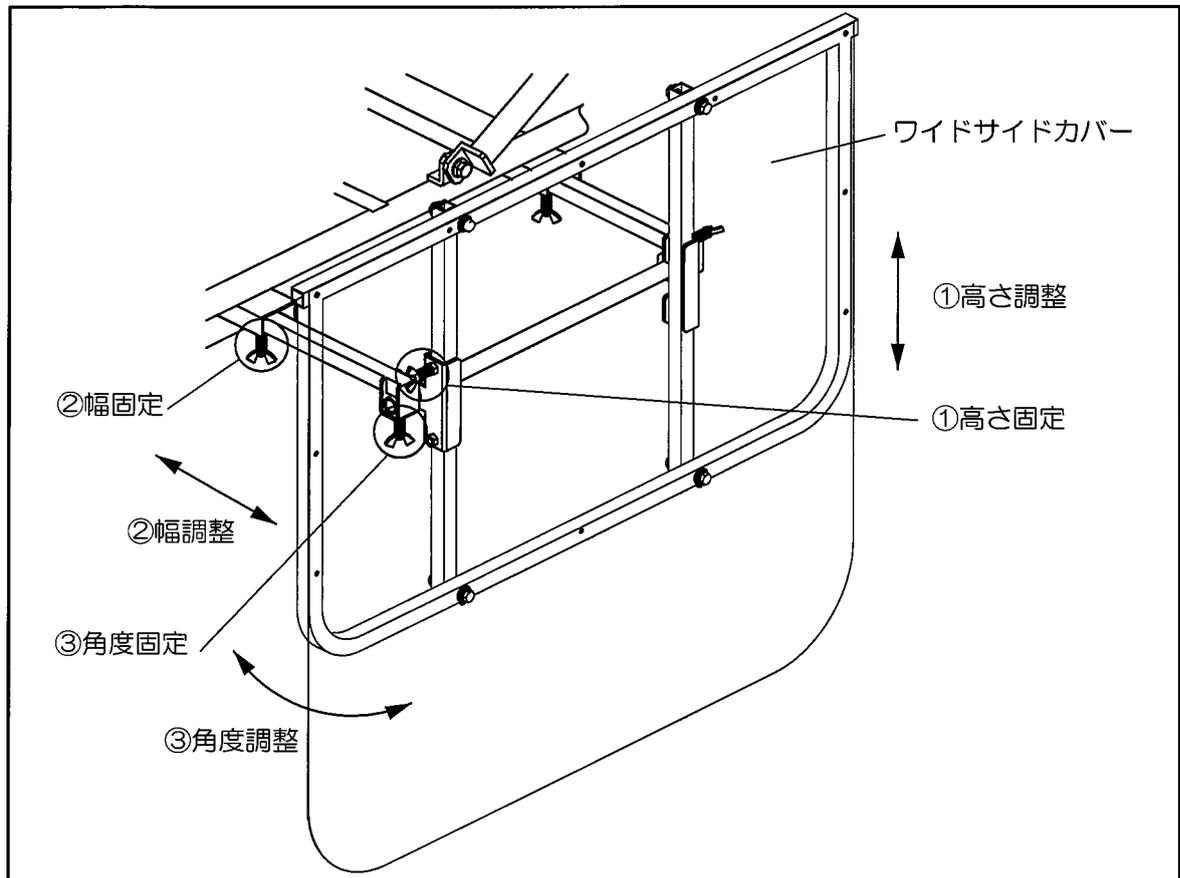
○散布幅が狭い場所など一頭口で散布の際は、噴頭を上に向けると停止状態となり、ノズルチップから吐出しなくなります。



## 5-3：サイドカバーの調整

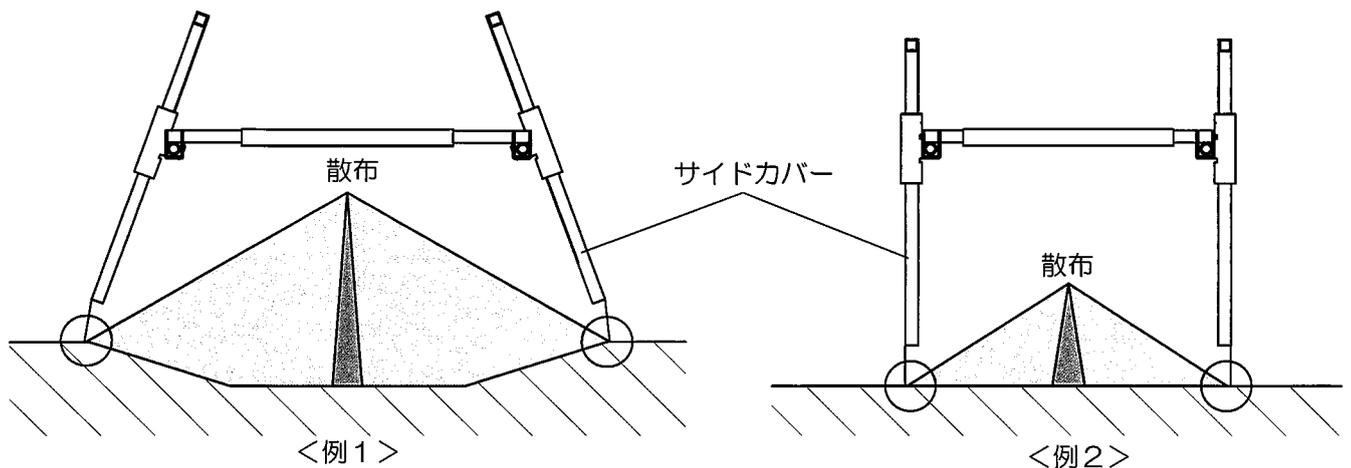
### (1) サイドカバー調整

サイドカバーをお好みの①高さ、②幅、③角度に調整した後、再度両側の蝶ボルトを締め込みます。



### (2) サイドカバーと散布幅の調整目安

- ①畝幅に合わせ、サイドカバーの幅調整を行います。
- ②ノズルの高さと噴霧方向を調節し、サイドカバーに薬液があまりかからない様に、サイドカバー下端内側を目安に散布幅を調整してください。



 <b>注意</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●作業前に各ネジ部にゆるみがないこと、接続部のパッキン、Oリングの脱落がないこと、ホースに亀裂、摩耗、破損のないこと等、各部に異常がないことを確認してください。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●安全性を損なう恐れがありますので、付属ホースは他の用途（コンプレッサでの使用等）には使用しないでください。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●破損の恐れがありますので、ホースを無理にねじったり、引っ張ったり、曲げたりしないでください。</li> </ul>

## 6 作業

### 6-1：作業の前に



- 水道、河川、水源地、池、沼、下水道などを汚染しないように、また、人体や散布対象物以外のものにかからないよう、風や周囲の状況に充分注意して作業を行ってください。
- 背負噴霧機を取付て、自動車などで運搬しないでください。自動車などで運搬する時は、背負動噴を取り外してください。
- 作業中、作業後にめまい、頭痛を生じたり気分が少しでも悪くなった時は、直ちに作業を中止し、医師の診察を受けてください。
- 薬液を入れた状態で薬液タンクや車体を傾けると、タンクキャップの空気穴から薬液が出ることがあります。薬液タンクや車体は傾けたり、落下させないでください。
- 作業中に噴口部を清掃する場合は、顔面等に薬液がかかる恐れがありますので、必ずボールコックを閉じ、噴口部を取り外してから行ってください。
- 噴口の交換を行う際は、必ずボールコックを閉じた状態にしてください。

#### 重要

- 背負動噴の操作については、ご使用の噴霧機の取扱説明書をよく読んでから使用してください。

### 6-2：散布作業



- 薬品の吸入や付着による事故を防ぐため、帽子、保護眼鏡、保護マスク、ゴム手袋、長袖の保護衣、長ズボン、ゴム長靴を着用し、皮膚が露出せず危険のない服装で作業を行ってください。
- ハウス内での使用は人体に悪影響を及ぼす恐れがありますので、よく換気をしてください。



- ホースの温度は、40℃以下で使用してください。40℃以上になりますと、耐圧性能が低下します。
- 背負動噴を乗せた状態での車輪の組み替えはしないでください。転倒の恐れがあります。
- 散布作業を中断し、移動または放置するときは、不用意な散布等を防止するため、背負動噴を停止してください。また突然の噴霧防止のため、ボールコックは必ず閉じた状態にしてください。

### 6-3：使用後のお手入れと保管

- ①背負動噴は取外し、背負動噴の取扱説明書の指示に従い、保管ください。
- ②本機のホース、ノズルパイプ及び、噴口を清水で洗浄します。



- 作業後は手足はもちろん、全身を石鹸でよく洗うとともに、目の水洗いとうがいをしてください。作業期間中は、衣服を毎日取り替えてください。
- 余った薬液及び、機械の洗浄水は、水道、河川、水源地、池、沼、下水道に流入して被害を及ぼさないよう、薬害のない方法で処分してください。
- 前回使用した薬液が、ホース、動噴、噴口等の内部に残っていると薬害を起こす危険性があります。使用後は残っている薬液を十分に洗い流してください。
- 使用後は本機を充分洗浄し、風雨や直射日光に当たらない、風通しの良い、凍結しない、子供の手の届かない、平坦な場所で保管してください。

## 7 整備と長期保管

\*日常のお手入れは、P.13『6-3：お手入れと保管』をご覧ください。  
整備に関してのご不明な点は、お買い求めの販売店にご相談ください。

### (1) 配管



#### 注意



●ホース、接続部分に、ヒビ、割れ、漏れがないか確認します。異常がある場合は、速やかに交換してください。

### (2) 長期保管

長期間（60日以上）に渡って本機を使用しないときは、次の事項を実施してください。

#### 重要

- ホースやノズルを洗浄してください。
- 背負動噴を取り外して、保管してください。取り外した背負動噴は、噴霧機取扱説明書の指示に従い、保管してください。



#### 注意



●本機を充分清掃し、風雨や直射日光に当たらない、風通しの良い、凍結しない、子供の手の届かない、平坦な場所で保管してください。